

仁多地域学校再編統合推進委員会  
令和5年度第2回PTA部会

日時 令和6年2月20日（火）19:00～21:00  
場所 役場仁多庁舎4階大会議室

あいさつ

1. 服装に関するアンケート調査集計結果【資料1】

(教育委員会)

※集計結果概要について説明

・回答率 74.6% (対象 213 世帯、回答 159 世帯)

・私服 66、制服 93

・回答ごとの理由の傾向

(私服) 制服は購入費用が高い。成長に合わせ買い替えるため経済的負担が大きい。

(制服) 毎朝服装に悩まなくてよい。集団生活における一体感があってよい。

毎朝の服装についての懸念は、未就学児のみ世帯からの回答に多い傾向

2. 仁多地域6校の服装について【資料2】【参考資料1,2】

(教育委員会)

・資料2により、仁多地域小学校6校の登下校時の服装、体操服について視覚的に整理。

・現在の制服の価格(阿井小学校参考)、横田中学校ブレザー制服価格を目安として提示

・小学校男子では上下一式揃えると3万円程度になり、横田中学校ブレザーは4万8000円程度になる。

3. 部会案の決定について

(1) 意見書の提出【資料3】(参考:横田地域統合小学校意見書)

※横田地域推進委員会から提出した意見書について再確認

→部会案をまとめ、意見書を提出することで決定

(2) 部会案の決定方法

(3) 意見書の内容

(案)

・部会としての取組

・部会案(私服 or 制服)

・部会案の理由(選考理由)

・その他特筆すべき事柄

## 【出席者発言要旨】

- ・アンケート回答率約75%。結果を尊重すべきではないか
- ・制服とするならば、ジェンダーフリーに配慮した、新しいデザインとすべき。ただし、その場合、制服価格は上がるのではないか。回答にあった経済的負担が増える。
- ・制服の場合、経過措置について、学校側として現時点の考えは。
  - （委員（学校代表））
    - ・経過措置は設けるべき。ただし、式典等の統一感はなくなる
- ・町内の小学校では、制服で登校し、学校では体操服で生活しており、制服の着用時間が短い
- ・制服の学校で自分自身育ったので、私服のイメージがわからない
- ・私服の場合、基準のようなものがないと保護者としては不安
- ・私服の場合、毎朝の服装選びに困っているというのが、回答内容からよく読み取れる。
- ・私服の場合、服装によるいじめなどが起こるのではないかという意見
  - （委員（学校代表））
    - ・服装によるいじめを懸念する意見があるが、そこは学校で教育していく。
    - ・これまで勤務した学校において、服装のみを原因としたいじめはなかった。
- ・アンケート実施時に、制服価格、着用時間に関する情報がなかった。状況がよく分からないまままでの回答が多いのではないか。
- ・アンケートを再度実施するにしても、添付する資料を整理し、アンケート結果の取扱いについても明示してから実施すべき
- ・制服の場合、経済的負担を懸念する意見が多い。購入助成や、貸出制度などの考えがあればアンケートに明示すべきではないか
  - （教育委員会）
    - ・第1回PTA部会で説明したとおり、横田地域が私服となったことも踏まえ、公平性の観点からも、現時点補助制度の予定はない。現時点予定のない事柄をアンケートに条件として記述することはできない。

- ▶ 部会案をまとめ、意見書を町へ提出することを確認
- ▶ 協議の結果、参考資料を添付したうえで、再アンケートを実施することに決定  
内容検討協議のため、第3回PTA部会を2月27日開催